

## 平成29年度司法書士試験筆記試験（記述式問題）の出題の趣旨

本年度の司法書士試験筆記試験の記述式問題は、以下の事項に関する知識及び能力を試すための出題です。

### 【第36問】

#### 問1について

問題文に記載された事実関係及び別紙として示された資料から、所有権の登記名義人の住所の変更の登記及び錯誤を登記原因とする所有権の更正の登記を申請すべきことを読み取った上で、登記を申請する順序及び申請情報の内容についての理解を問い、その正確な記載を求めるもの

さらに、問題文に記載された事実関係及び別紙として示された資料から、上記の所有権の更正の登記の申請に提供する登記原因証明情報の作成について正確な理解を問うもの

#### 問2について

問題文に記載された事実関係及び別紙として示された資料から、相続を登記原因とする抵当権の債務者の変更の登記、抵当権の債務者の住所の変更の登記及び債務引受を登記原因とする抵当権の変更の登記を申請すべきことを読み取った上で、登記を申請する順序及び申請情報の内容についての理解を問い、その正確な記載を求めるもの

#### 問3について

問題文に記載された事実関係及び別紙として示された資料から、賃借権の設定の登記並びに賃借権について抵当権及び根抵当権に優先させる旨の同意の登記を申請すべきことを読み取った上で、登記を申請する順序、登記原因について利害関係人の同意又は承諾の要否及び申請情報の内容についての理解を問い、その正確な記載を求めるもの

**【第37問】**

問1について

公開会社でない種類株式発行会社における発行可能種類株式総数及び発行する各種類の株式の内容の変更、取締役、代表取締役及び監査役の変更並びに本店移転及び支配人を置いた営業所移転等につき、提示された資料から読み取り、役員任期等に留意しながら、登記の申請書を正確に記載した上、当該申請書の添付書面を特定し、納付すべき登録免許税の額を正確に計算することを求めるもの

問2について

存続期間の定めのある株式会社における取締役の変更、解散、清算人及び代表清算人の就任、支店廃止等について、提示された資料から読み取り、解散の効力発生日等に留意しながら、登記の申請書を正確に記載した上、当該申請書の添付書面を特定し、納付すべき登録免許税の額を正確に計算することを求めるもの

問3について

会社が解散した場合における支配人の代理権についての正確な理解を問うもの

以上